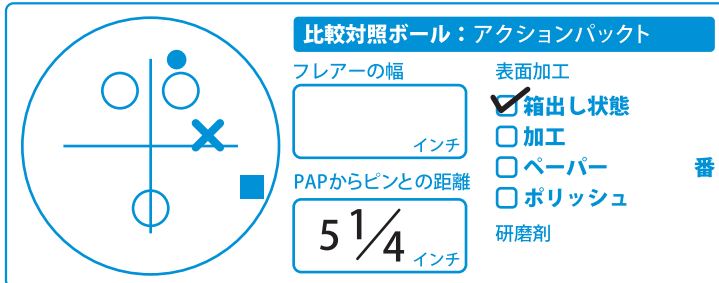
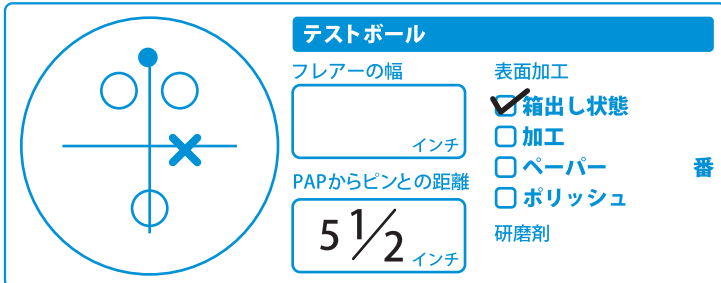


ボールの特性レポート

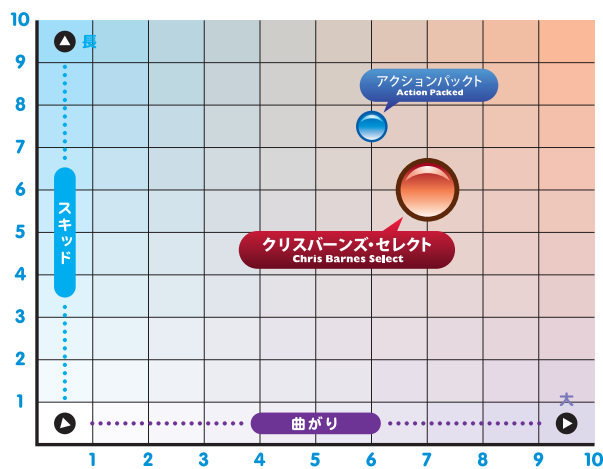
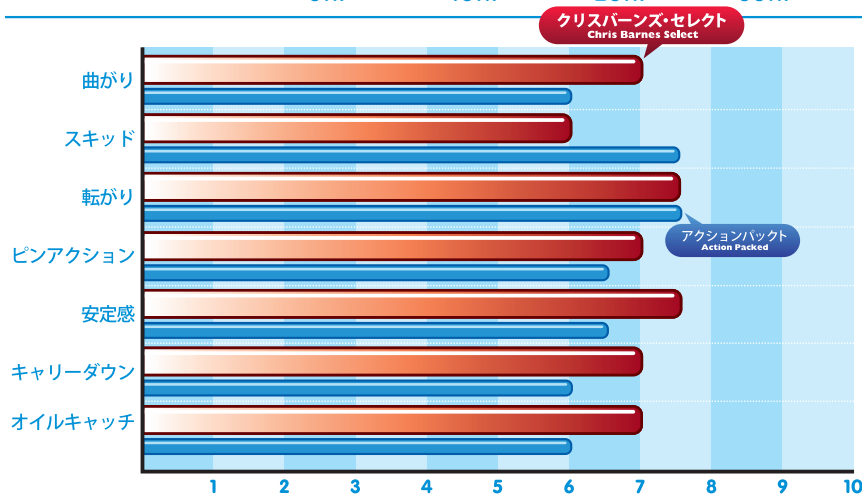
BALL REPORT

ABS

ボール名	クリスバーンズ・セレクト	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.500	△RG	0.053	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	



ヘビー
ミディアム
ライト
バフ



ボールの評価

コロムビア社一押しのカバーストック「M-80」、カバーストックにコア形状はマレットコアを採用。投球した感じは「M-80」カバーストックらしいさまざまなコンディションでの扱いやすさを感じるスペックです。以前に発売されたブーリーやビックバスターと同様、ミッドエリアからのコントロール性能に優れているボールに感じ、オイルキャッチからリアクション性能も非常に似ています。特に**ミディアムヘビーのコンディションで性能が発揮できるものと思われ、レーンコンディションを的確に把握できる基準とも言えるボールに感じます。**「M-80」カバーストックのボールは、コロムビア社契約のクリスバーンズが数多くのタイトルを挙げたボールでもあり、彼の2005年度賞金総額のほとんどがビック・ブーリー（日本名：ビック・バスター）のボールによるものでした。誰よりもクリスバーンズが待ち焦がれていた性能のボールでもあり、あらゆるコンディションで安定したリアクションを発揮できる性能から見ても、今回クリスバーンズが監修し、作り上げたボールというのも頷けます。私もシーズントライアル・スプリングシリーズで、終始「クリスバーンズ・セレクト」を投球し優勝決定戦は逃したものの、5位で終了することができました。**安定感があってポケットヒットしやすく、ピンアクションに至るまで安心して投球できるパフォーマンスだからこそチョイス**し、選択したのが最大の勝因と言えるでしょう。

特記事項

安定感があり、コンディションを的確に把握できる「基準」とも言えるボールです。対応できるコンディションの広さと扱いやすさまで一度は使用し、この性能お確かめください。